











当院におけるインスリン持参薬から当院薬への切り替えについて

近年インスリン注射薬は複数メーカーから様々な製品が発売されており、事故防止、在庫整理の観点より、取り扱う薬剤の整理が課題とされてきました。そのため、今回糖尿病チームでは当院採用薬へ変更する時の切り替え例をまとめました。今後入院患者はこの切り替え例を参考に採用薬への切り替えを進めていきます。

- ★新規超速効型の切り替えは、ルムジェブ注に切り替えます。(安価&ミリオペンが採用品のため)
- ★フィアスプ注、ルムジェブ注は既存の超速効型製剤「アスパルト」「リスプロ」と成分は同じですが、食後投与も可能など効果発現時間が異なりますので原則超速効型には切り替えを行いません。

分類	持参薬		当院採用薬 又は試用薬	備考
新規 超速 効型	フィアスプ注 フレックスタッチ 	➡	ルムジェブ注ミリオペン 	一般名が超速効型の商品と同じ「アスパルト」、「リスプロ」のため、超速効型へ切り替えないように注意する。
超速 効型	ヒューマログ注ミリオペン 	➡	インスリンリスプロBS注 ソロスターHU 	成分名:インスリングルリジン 主治医に確認の上切り替え検討する。
	アピドラ注ソロスター 			
	ノボラピッド注 フレックスタッチ 	➡	インスリンアスパルト BS 注ソロスター 	
持続 型	ランタス注ソロスター 	➡	インスリングルルギン BS 注ミリオペン 	空打ち 3 単位 インスリングルルギンの濃度が3倍 (300 単位/ml) 他剤への切り替え時は低用量から 開始(低血糖に注意) グルルギンへの切り替え時は、ラ ンタス XR 投与量 80%から開始※
	ランタスXR注ソロスター 			

※米国のランタス XR 製剤ではランタスに切り替える際、80%推奨されると記載している。そのため日本でも80%用量での切り替えを推奨している(80%と算出した根拠は不明)

【注意事項】

- ・切り替え時はデバイスの違いによる患者の手技不良が無いよう考慮すること
- ・流通状況を考慮すること

糖尿病注射薬一覧を改訂しました

2020年1月のDIニュースNo. 605で配信しました糖尿病注射薬の一覧を改訂しました。後半の4・5ページ目の一覧表をご参照ください。改訂箇所は以下の点になります。

【改訂内容】

- 新規超速効型 ルムジェブ注ミリオペン、フィアスプ注ソロスターを追記しました。
- トレシーバ注フレックスタッチが妊婦に使用可能（2023.5添付文書改訂）になりました。
ただし当院では妊婦への使用は使用経験の多いレベミル注を使用し、トレシーバの積極的使用はまだ行わない予定です。
- GLP-1受容体作動薬にオゼンピック皮下注2mgを追加しました。
当院は単回投与のSD製剤ではなく単位設定ができる2mg製剤を使用していく予定です。
- 持続インスリン+GLP-1受容体作動薬の合剤には、ゾルトファイ配合注フレックスタッチ、ソリクア皮下注ソロスターを追加しました。

小児で処方可能な抗アレルギー薬一覧を改訂しました

フェキソフェナジンDSが流通困難なため、他の抗アレルギー薬の中でフェキソフェナジンと同様に生後6ヶ月から使用できるレボセチリジンDS（先発品ザイザルDS）を追加で使用出来るようにしました。7歳から使用可能なOD錠2.5mgも追加で使用出来るようにしています。一覧は巻末の6ページに掲載しましたのでご確認お願い致します。

DI 情報

【気になる事例の紹介～プレアボイド報告より～】 DI 委員会 5月報告

薬剤名	経過・内容
ウブレチド錠	尿道カテーテル抜去のため、ウブレチド、タムスロシンが処方された。心機能悪く脈拍が45-57回/分と徐脈傾向。ウブレチド添付文書の慎重投与に「徐脈・心疾患の患者：心拍数の低下、不整脈増悪のおそれあり」と記載あり。リスクあるためウブレチドの投与を開始するか相談。 タムスロシンのみが投与開始となった。
ピオグリタゾン錠	心不全治療中。HbA1c10.1%と上昇のため、ピオグリタゾン追加指示あり。ピオグリタゾンは心不全禁忌のため問い合わせ。 ピオグリタゾン削除、グリベンクラミドへ変更となった。
セララ錠	エンレスト、アゾセミドなど定期服用中。心不全に対してセララ 25mg 1×開始指示。eGFR25であり、セララは重度の腎機能障害患者に禁忌のため、スピロノラクトンへの変更を提案。セララ→スピロノラクトンへ変更となった。 ただし、スピロノラクトンも腎機能低下患者への投与により高K血症を誘発する恐れがあるため注意が必要。

—今月号の目次—

- ①<今月のトピック1>当院におけるインスリン持参薬から当院薬への切り替えについて・・・P1
- ②<今月のトピック2>糖尿病注射薬一覧を改訂しました・・・P2
- ③<今月のトピック3>小児で処方可能な抗アレルギー薬一覧を改訂しました・・・P2
- ④<DI情報>・・・P3/4
- ⑤（付表）糖尿病注射薬の一覧
- ⑥（付表）小児で処方可能な抗アレルギー薬一覧

【副作用報告】 DI 委員会 5 月報告

No	被疑薬	副作用名	グレード	院所	評価
1	エスラックス静注 50mg / 5.0mL	アナフィラキシー	3	協同	可能性あり
	セフメタゾールNa 静注用 1g 「NP」				
	スキサメトニウム				
	プロポフォール				
	キシロカイン				
	塩酸メピバカイン				
	レミフェンタニル				
	アトロピン				
ロクロニウム					
2	アトルバスタチン錠 5mg 「サワイ」	下肢の筋肉痛	1	かすかべ	可能性あり
3	メトホルミン塩酸塩錠 250mg MT 「ニプロ」	食欲不振	1	かすかべ	可能性あり
4	フェキソフェナジン塩酸塩錠 60mg 「杏林」	眠気	1	かすかべ	可能性あり

【採用薬変更のお知らせ】 (県連薬事委員会 5 月報告より)

新規採用・新規試用				採用削除		
理由	メーカー	薬品名	薬価	メーカー	薬品名	薬価
規格追加	中外製薬	エディロール錠 0.5μg/0.75μg	51.9円 / 75μg錠			
新規試用	大正製薬	ナノゾラ皮下注 30mg シリンジ	112476円/本			
新規試用	武田薬品	ブコラム口腔用液 5mg	1977円/本			
新規試用	テイカ製薬	ペキロンクリーム 0.5%	26.6円/g			
新規試用	ネオクリテイケア製薬	カシワドール静注	78円/A			
新規試用	東菱薬品工業	ロキシーン注 2mg	57円/A			
剤形変更	科研製薬	エクロックゲル 5% (40g/本) (ツイストボトル)	242.6円/g	科研製薬	エクロックゲル 5% (20g/本) (アプリケーションター付きボトル)	242.6円/g
剤形追加	陽進堂	レボセチリジン塩酸塩ドライシロップ 0.5% 「YD」	56.5円/g			
		レボセチリジン塩酸塩 OD 錠 2.5mg 「YD」	14.7円/錠			

情報の提供・お問い合わせは、埼玉協同病院薬剤科 DI 室 (0570-00-4771 代表) までどうぞ
 担当 栗原・江藤・中村・木村